

News Release

平成 26 年 4 月 30 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

サラヤ(株)に対し、 「DBJ 環境格付」に基づく融資枠を設定

－ 2 回連続で最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、サラヤ株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：更家悠介、以下「当社」という。）に対し、「DBJ 環境格付」に基づく 5 億円の融資枠（コミットメント・タームローン）を設定しました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評価、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社は、洗浄剤・消毒剤などの衛生用品の提供および普及促進により世界の「衛生・環境・健康」の向上に貢献し、生物多様性保全に配慮した原料の使用や環境低負荷型の製品開発を主体とする環境活動を実践しています。

今回の評価では、以下の点を評価しました。

- (1) 業界の中でいち早く持続可能な原料調達に取り組み、平成 24 年に国内で生産するすべてのパーム油・パーム核油原料を RSPO 認証(注 1)油またはグリーンパーム認証(注 2)油に切り替え済みである点
- (2) ボルネオ保全トラストの「緑の回廊」計画をヤシノミ洗剤シリーズの売上の 1%によって支援するコーズ・マーケティング(注 3)の採用等、環境に配慮したサプライチェーンの構築にとどまらず、広く社会全体への啓蒙・啓発を通じて生物多様性保全に貢献している点
- (3) 独自の指標である「カーボン・バランス」を用いて洗浄力と生分解性双方の観点を踏まえた環境配慮製品の開発および販売を促進し、環境貢献と収益拡大を両立させる取り組みを行っている点

その結果、当社は、平成 20 年度に続き「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

News Release

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

- (注1)「RSPO認証油」：世界自然保護基金（WWF）の呼びかけにより設立されたRSPO（持続可能なパーム油のための円卓会議）が、栽培から加工、流通まで環境や労働者への配慮が適切に行われて生産された原料を使用していることを認証したパーム油のこと。
- (注2)「グリーンパーム認証油」：RSPO認証油の生産者が生産量に応じて「認証クレジット」を発行し、使用者が「認証クレジット」を購入することで生産者が認証を維持するための費用とRSPOの活動資金に充当するBook and Claim方式で認証されたパーム油のこと。
- (注3)「コース・マーケティング」：企業の営利活動と社会貢献を直接的に結びつけ、社会価値の向上と企業収益を両立させるマーケティング手法のこと。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455